

K/Pg境界が北海道博物館で展示されています



北海道博物館で展示されている浦幌のK/Pg境界標本。詳細は浦幌町立博物館紀要第24号にも書かれています。

「K/Pg境界」とは、恐竜やアンモナイトが絶滅する原因になった、6600万年前の隕石衝突を記録した地層です。東アジアでは、上浦幌地区の道有林内を流れる茂川流布川でしか見ることでできない、とても珍しい地層です。

この地層について、2022年、札幌の北海道博物館から久保見幸さんたち地学研究室の学芸員3名が来町し、調査や標本作製を実施しました。このたび同館のクロスアップ展示として公開され、8月8日まで見ることができます。

札幌へ行ったなら、ぜひ北海道博物館へお寄りいただき、ご覧になってください。



博物館の窓

第105回

学芸員

持田

誠